

鉄軌道事業 各駅概要

■ 東横線

駅No.	駅名	所在地	開業年月日	駅名の変遷・駅の廃止	売店	2021年度平均乗降人員(単位:人)
TY01	渋谷	東京都渋谷区渋谷	1927.8.28		toks 渋谷(B2コンコース)	338,257
	並木橋		1927.8.28	1946.5.31 廃止		
TY02	代官山	東京都渋谷区代官山町	1927.8.28		toks 代官山(改札外)	23,168
TY03	中目黒	東京都目黒区上目黒	1927.8.28		toks 中目黒(改札外)	140,240
TY04	祐天寺	東京都目黒区祐天寺	1927.8.28			25,761
TY05	学芸大学	東京都目黒区鷹番	1927.8.28	碑文谷(開業時)、青山師範(1936.4.1)、第一師範(1943.12.1)、学芸大学(1952.7.1)	toks 学芸大学(改札外) toks 学芸大学(ホーム)	62,867
TY06	都立大学	東京都目黒区中根	1927.8.28	柿ノ木坂(開業時)、府立高等前(1931.7.25)、府立高等(1932.3.31)、都立高校(1943.12.1)、都立大学(1952.7.1)	toks 都立大学(改札内)	40,570
TY07	自由が丘	東京都目黒区自由が丘	1927.8.28	九品仏(開業時)、自由ヶ丘(1929.10.22)、自由が丘(1966.1.20)		72,615
TY08	田園調布	東京都大田区田園調布	1927.8.28		NATURAL LAWSON+toks 田園調布店	17,378
TY09	多摩川	東京都大田区田園調布	1926.2.14	丸子多摩川(開業時)、多摩川園前(1931.1.1)、多摩川園(1977.12.16)、多摩川(2000.8.6)	LAWSON+toks 多摩川駅店	10,342
TY10	新丸子	神奈川県川崎市中原区新丸子町	1926.2.14		LAWSON+toks 新丸子店	17,115
TY11	武蔵小杉	神奈川県川崎市中原区小杉町	1945.6.16		toks 武蔵小杉(下りホーム)、 LAWSON+toks 武蔵小杉駅店、 LAWSON+toks 武蔵小杉上りホーム店	128,947
	工業都市		1939.12.11	1953.3.31 廃止		
TY12	元住吉	神奈川県川崎市中原区木月	1926.2.14		LAWSON+toks 元住吉駅店	37,060
TY13	日吉	神奈川県横浜市港北区日吉	1926.2.14		toks 日吉(改札外コンコース)、 toks 日吉(上りホーム)	113,212
TY14	綱島	神奈川県横浜市港北区綱島西	1926.2.14	綱島温泉(開業時)、綱島(1944.10.20)	LAWSON+toks エトモ綱島店、 LAWSON+toks 綱島上りホーム店	81,372
TY15	大倉山	神奈川県横浜市港北区大倉山	1926.2.14	太尾(開業時)、大倉山(1932.3.31)	toks 大倉山(上りホーム)	44,836
TY16	菊名	神奈川県横浜市港北区菊名	1926.2.14		toks 菊名(上りホーム)、 LAWSON+toks 菊名駅店	100,255
TY17	妙蓮寺	神奈川県横浜市港北区菊名	1926.2.14	妙蓮寺前(開業時)、妙蓮寺(1931.1.1)		21,989
TY18	白楽	神奈川県横浜市神奈川区白楽	1926.2.14			31,636
TY19	東白楽	神奈川県横浜市神奈川区白楽	1927.3.10			12,679
	新太田町		1926.2.14	廃止(1946.5.31)、博覧会場前として仮営業(1949.3~1949.6)		
TY20	反町	神奈川県横浜市神奈川区上反町	1926.2.14			11,971
	神奈川		1926.2.14	移転(1928.10.15)、廃止(1950.4.7)		
TY21	横浜	神奈川県横浜市西区南幸	1928.10.15		LAWSON+toks 横浜駅店	275,095
	高島町		1928.5.18	横浜(開業時)、本横浜(1928.8.3)、高島町(1931.1.20)、廃止(2004.1.31)		
	桜木町		1932.3.31	廃止(2004.1.31)		

※1 自線内相互乗換人員は除く(ただし、こどもの国線と田園都市線との相互乗換人員は含む)
 ※2 他社線との相互乗換人員及び相互直通運転による通過人員を含む

■ 東横線全体の項目

- 1962.10 5両運転に伴うホーム延伸工事竣工
- 1964.4 急行6両運転に伴うホーム延伸工事竣工
- 1967.4 6両運転に伴うホーム延伸工事竣工
- 1969.4 急行8両運転に伴うホーム延伸工事竣工
- 1974.4 20m車6両運転に伴うホーム延伸工事竣工
- 1982.4 8両(急行20m、普通18m)運転に伴うホーム延伸工事
- 1986.4 20m車8両運転に伴うホーム延伸工事
- 2001.3 特急新設
- 2003.3 通勤特急新設
- 2004.2 横浜高速鉄道みなとみらい線との相互直通運転開始
- 2004.2 東横線全線ATC化
- 2013.3 (渋谷~横浜間改良)乗降場延伸工事(供用開始)
- 2014.6 平成25年度土木学会技術賞受賞(首都圏における広域的鉄道ネットワークの結実-東横線渋谷~代官山間地下化工事-)
- 2016.4 東横線代官山駅、祐天寺駅、白楽駅を除く各停車駅の異常時10両ホームの供用開始

▼渋谷(東横線)



1927年



1934年



1961年



1964年

▼渋谷



2021年



2021年



2021年



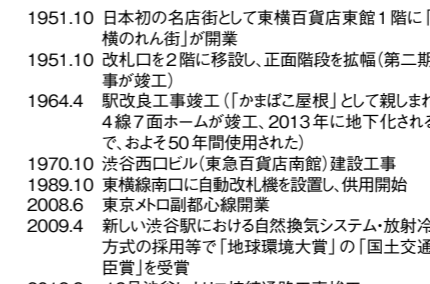
2021年



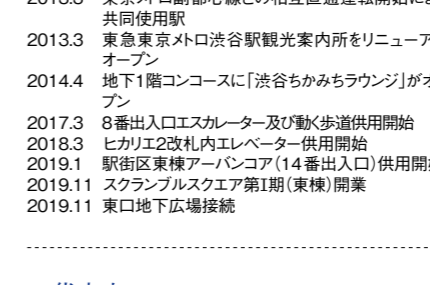
2021年

- 1927.8 東京横浜電鉄(現在の東急)東横線が開業。頭端式ホーム1面2線で、2両分を有する高架駅
- 1927.12 駅構内に東横食堂を開業
- 1934.11 東横百貨店(後の東急百貨店東横店東館)開業
- 1935.2 ホームの横浜寄りを切欠きにして急行用ホームを新設し1面3線化
- 1941.7 駅改良工事に着手(戦争激化で1945年に中断)
- 1945.11 空襲により駅、東横百貨店など焼失
- 1950.8 駅改良第一期工事が竣工。ホームが3面3線となり、荷物ホームを分離
- 1951.8 空中遊覧ケーブルカー「ひびり号」を設置(1953年8月に玉電ビル(西館)の増築のため撤去)

▼代官山



2021年



2021年



2021年



2021年



2021年

- 1927.8 東京横浜電鉄(現在の東急)東横線が開業。頭端式ホーム1面2線で、2両分を有する高架駅
- 1927.12 駅構内に東横食堂を開業
- 1934.11 東横百貨店(後の東急百貨店東横店東館)開業
- 1935.2 ホームの横浜寄りを切欠きにして急行用ホームを新設し1面3線化
- 1941.7 駅改良工事に着手(戦争激化で1945年に中断)
- 1945.11 空襲により駅、東横百貨店など焼失
- 1950.8 駅改良第一期工事が竣工。ホームが3面3線となり、荷物ホームを分離
- 1951.8 空中遊覧ケーブルカー「ひびり号」を設置(1953年8月に玉電ビル(西館)の増築のため撤去)

▼中目黒



1942年



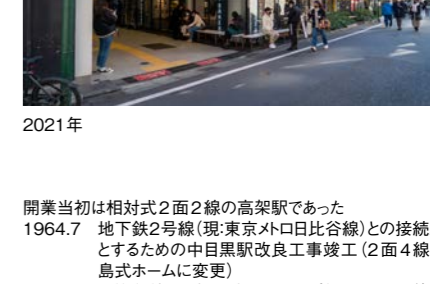
1961年



1961年



1982年



2021年

- 開業当初は相対式2面2線の高架駅であった
- 1964.7 地下鉄2号線(現:東京メトロ日比谷線)との接続駅とするための中目黒駅改良工事竣工(2面4線の島式ホームに変更)
- 1964.8 日比谷線との相互直通運転開始により共同使用駅となる。急行停車駅に追加
- 1970.11 中目黒~都立大学間立体交差工事竣工(踏切16ヶ所解消)
- 2003.3 東横線の特急及び新設された通勤特急の停車駅となる
- 2012.9 上りホームエスカレーター供用開始
- 2012.12 南改札の使用を開始。従来の改札口は正面改札となる
- 2013.3 日比谷線と東横線の相互直通運転を終了
- 2013.9 下りホームエスカレーター供用開始
- 2013.12 1番線ホームドア供用開始
- 2014.3 4番線ホームドア供用開始
- 2014.3 (渋谷~横浜間改良)中目黒駅改良工事竣工
- 2017.6 「中目黒高架下」が全面開業

鉄軌道事業 各駅概要

▼祐天寺



1928年



2021年

開業当初は相対式の2面2線ホーム、木造2階建て駅舎
 1955ごろ 西口開設
 1964.3 (旧)駅ビル(地下1階、地上3階)竣工
 1970.11 中目黒～都立大学間立体交差工事により高架化(合計16か所の踏切が廃止)、相対式ホームは変わらず
 1971.2 自動化モデル駅に選定、オープンカウンターを開設
 2015.3 新設改札口、エスカレーター供用開始
 2016.7 本屋口改札・旅客トイレ供用開始
 2016.11 異常時10両ホームの供用開始
 2017.3 通過線路供用開始
 2017.6 ホームドア供用開始
 2018.9 中央改札口東西自由通路供用開始
 2018.10 駅ビル開業

▼学芸大学



1963年



1966年



2021年

開業当初は島式の1面2線ホーム
 1964.6 地下通路完成
 1970.11 当駅を含む中目黒～都立大学駅間の立体交差工事が完成 島式ホーム1面2線は変わらず
 1971.2 自動化モデル駅に選定、オープンカウンターを開設
 1999.7 「学芸大学」の駅名存続を決定
 2012.4 商業施設「GAKUDAI KOUKASHITA」がオープン
 2014.3 ホームドア供用開始

▼都立大学



1932年



1960年



2021年

開業当初は相対式ホーム
 1931.8 島式ホームとなる
 1961.9 都立大学駅付近立体交差工事竣工(高架化、相対式ホーム2面2線に)
 1970.11 中目黒～都立大学間立体交差工事竣工
 1972.6 自動化モデル駅に
 1999.7 「都立大学」の駅名存続を決定
 2003.7 ホーム補修工事竣工
 2016.6 ホームドア供用開始

▼自由が丘



1961年



1981年



2021年



2021年

1929.1 大井町線開業に先立ち、東横線は地上駅から高架化(大井町線と立体交差化) 島式ホーム1面2線となる
 1929.11 大井町線が開通。当初大井町線は島式ホーム1面2線
 1948 大井町線は相対式2面2線に
 1959.11 東横線ホームが島式ホーム2面4線化・改良工事完成
 1966.3 自由が丘～田園調布間(環八)立体交差工事竣工(踏切2ヶ所解消)
 1968.2 自動券売改札機の使用開始(目黒駅と共に第一号)
 1981.10 駅改良工事竣工(南口等のリニューアル)
 1986.2 ニュー・ステーション・プランの一号店として「自由が丘駅総合サービスセンター」を開設
 2005.10 北口改札完成
 2006.10 車庫跡地に商業施設「トレンチ」開業
 2012.3 駅構内に高機能LED照明・有機EL照明を設置
 2013.3 東横線ホーム延伸(10両編成対応)供用開始
 2015.8 自由が丘駅～田園調布駅間車両折り返し施設供用開始
 2017.11 (大井町線急行7両編成化)自由が丘駅乗降場延伸工事供用開始
 2018.3 東横線ホームドア供用開始
 2018.12 大井町線ホームドア供用開始

▼田園調布



1924年



1961年



1961年



2004年



2021年

1927.8 東横線開業に伴い、東側に目蒲線用ホームを増設し3面4線となる
 1963.9 停車場改良工事竣工
 1963.10 中央ホームと目蒲線下りホームとの連絡地下道完成
 1966.3 自由が丘～田園調布間(環八)立体交差工事竣工(踏切2ヶ所解消)
 1966.3 中央ホームと東横線上りホームとの連絡地下道が完成しすべてのホームに地下道で到達可能に
 1990.9 橋上仮駅舎に移転、旧駅舎を解体
 1996.3 田園調布～多摩川間改良工事地下化完成

1997.1 新駅舎が竣工
 2000.1 旧駅舎の復元工事竣工(関東の駅百選に選定)
 2000.8 目黒線ホームドア供用開始
 2013.3 乗降場延伸(10両対応工事)供用開始
 2015.8 自由が丘駅～田園調布駅間車両折り返し施設供用開始
 2016.12 東横線ホームドア供用開始

▼多摩川



1961年



1980年



2021年



2021年

開業当初は相対式2面2線
 1926.1 目黒寄りに移転し、駅名を丸子多摩川駅に改称。
 東横線開業に先立ち3面4線ホームに
 1935.7 構内踏切が廃止となり、地下道に
 1988.3 多摩川園～武蔵小杉間立体交差工事竣工(踏切3ヶ所解消)
 1994.10 多摩川橋梁の架替橋梁が完成(8月下り線、10月上り線切替)
 1994.11 東横線複々線化事業の一環として地下ホームを完成
 1996.3 田園調布～多摩川間改良工事地下化完成
 1997.1 田園調布～多摩川間改良工事の鉄道工事が竣工
 1997.12 多摩川橋梁架替・増設工事竣工
 2000.9 多摩川橋梁～武蔵小杉間増設工事竣工
 2019.10 東横線ホームドア供用開始

▼新丸子



1961年



1961年



2021年

開業当初は相対式ホーム2面2線のほか砂利採取用の貨物線あり
 1952 砂利の採取終了
 1988.3 立体交差化工事が竣工 高架駅式島式ホーム1面2線に
 1999.5 新丸子～武蔵小杉間下り本設切替、昇降機、身障者トイレの整備によりバリアフリー化に対応
 2000.8 目黒線の運行開始により2面4線での営業開始
 目黒線ホームドア供用開始
 2006.7 駅構内の緑化試験工事で、試験設備の設置が完了
 2015.12 東横線ホームドア供用開始

▼武蔵小杉



1961年



2021年

鉄軌道事業 各駅概要

▼武蔵小杉(つづき)

- 1945.6 南武線との交点の新丸子側に開設。2面2線の相対式ホームの暫定駅で朝夕に限り定期券を所持している通勤客専用の駅であった
- 1947.1 一般旅客および手荷物の取り扱いを開始
- 1953.3 工業都市駅との中間地点に2面2線の相対式ホームで移転し、工業都市駅を廃止
- 1993.12 多摩川橋梁～武蔵小杉間線増工着手
- 1996.3 JR連絡通路を分離改札に切替完了(1993年12月着手)
- 1999.5 新丸子～武蔵小杉間下り線切替
- 2000.8 目黒線の運行開始により2面4線の営業開始
- 2006.9 東横線武蔵小杉～日吉間線増工に伴う東横線高架化切替
- 2009.7 (渋谷～横浜間改良) 武蔵小杉駅乗降場延伸工事着手
- 2011.9 東横線複々線化に伴う武蔵小杉～日吉間線増工完成
- 2013.4 武蔵小杉東急スクエアが開業。武蔵小杉駅東急スクエア連絡口エスカレーター供用開始
- 2015.3 東横線ホームドア供用開始

- 開業当初は相対式ホーム2面2線
- 1940 橋上駅舎化
- 1961.12 元住吉停車場改良工事竣工(駅舎全体が地下化、2面4線のホームとなり6両編成も停車可能に)
- 1991.2 元住吉1号踏切道の交通警手による遮断を廃止、全線の踏切道を自動化
- 2006.9 駅の改良工事(高架化)が完成、横浜寄りに約300m移設した2面4線と通過線2線のホームと橋上駅舎の供用開始
- 2007.3 改良工事が「かながわ新エネルギー賞」を受賞
- 2008.6 目黒線ホームドア供用開始
- 2012.3 東横線元住吉1号踏切道本線立体交差事業完了
- 2016.2 東横線ホームドア供用開始

▼日吉



1959年



1961年



2021年



2021年

▼元住吉



1960年



1960年



2021年



2021年

- 開業当初は相対式ホーム2面2線
- 1936 島式2面4線の橋上駅に
- 1964.6 日吉駅停車場改良工事竣工 日比谷線直通運転のため引き上げ線2線設置
- 1991.11 東横線複々線化に伴う日吉駅改良工事竣工(駅ビル建設のため線路路盤を掘り下げ、線路上に人工地盤を新設。駅施設を1か所に統合)
- 1995.11 駅ビル建設工事竣工
- 1999 関東の駅百選に選定
- 2000.11 日吉～綱島駅間立体交差工事竣工、上り線を高架橋へ切替(踏切4カ所解消)
- 2003.3 通勤特急新設により、通勤特急の停車駅に(横浜市営地下鉄)グリーンライン連絡改札口を新設
- 2008.3 引上げ線供用開始(引き上げ2線化) 目黒線ホームドア供用開始
- 2011.9 東横線複々線化に伴う武蔵小杉～日吉間線増工完成
- 2013.12 相鉄東急直通線日吉駅付近工事着手
- 2017.2 東横線ホームドア供用開始

▼綱島



1959年



1961年



1963年



2021年

- 開業当初は相対式ホームの地上駅
- 1933.7 島式ホーム1面2線に改築
- 1963.11 綱島停車場改良工事竣工(踏切3カ所解消、高架化)
- 1989.9 綱島駅付近高架橋化工事竣工
- 2000.11 日吉～綱島駅間立体交差工事竣工、上り線を高架橋へ切替(踏切4カ所解消)
- 2018.3 ホームドア供用開始
- 2020.3 駅構内と高架下に駅ナカ商業施設「エトモ綱島」が開業(東急ストアなどで構成)

▼大倉山



1961年



1973年



2021年

- 開業当初は2面2線の相対式ホーム
- 1936.6 構内踏切が廃止となり地下道に
- 1974.12 東横線大倉山1号踏切道立体交差工事竣工(踏切1ヶ所解消)
- 1983.10 新ホーム完成(直線化、横浜寄りに約80m移設)
- 1983.11 駅舎の改良工事完成(コンコースの拡張、公衆トイレの設置など)
- 1984.6 大倉山駅改良及び太尾架道橋改築工事竣工
- 1995.3 大倉山～菊名間立体交差工事竣工(踏切3ヶ所解消)
- 2016.5 ホームドア供用開始
- 2018.9 駅舎の外壁などをリニューアル

▼菊名



1959年



1973年



2021年

- 開業当初は2面2線の相対式ホーム
- 1927.3 国鉄線との連絡線を開通
- 1966.9 連絡線を撤去
- 1972.7 停車場改良工事竣工(2面4線のホーム、橋上駅舎が完成)線路冠水対策として東急・国鉄ともに線路を嵩上げ
- 1974.4 駅ビル建設工事竣工
- 1976.4 改札口を改修
- 1982.4 急行列車に20m車8両編成充当によりドア非扱い開始
- 1993.3 20m車8両編成の渋谷方1両のドア非扱いを終了
- 1995.3 大倉山～菊名間立体交差工事竣工(踏切3ヶ所解消)
- 2004.3 ホーム拡幅工事竣工
- 2013.3 折り返し設備供用開始
- 2016.3 下りホームドア供用開始
- 2017.3 上りホームドア供用開始
- 2017.12 西口エレベーター供用開始しJRとの連絡改札を廃止
- 2018.11 東口改札供用開始

▼妙蓮寺



1961年



1960年代



2021年

- 開業当初は2面2線の相対式ホーム
- 1935 貨物ホーム撤去
- 1965 この頃に構内踏切を廃止して、地下道化
- 2002.6 下りホーム側の改札とスロープを設置
- 2002.7 上りホーム側のスロープを設置
- 2018.3 ホームドア供用開始

▼白楽



1959年



1961年



1973年

鉄軌道事業 各駅概要

▼白楽(つづき)



2021年

開業当初は相対式ホーム2面2線
 1933.2 島式ホーム1面2線(橋上駅)に改築
 1959.12 駅改良工事竣工(2面2線の相対式ホーム、50m
 渋谷側に延長、橋上駅舎完成)
 2002 西口新設
 2016.9 異常時10両ホームの供用開始
 2020.2 ホームドア供用開始
 2020.4 改札外エスカレーター供用開始

▼東白楽



1959年



1961年



2021年

開業当初は地上駅で相対式2面2線
 1930.11 高架化工事竣工
 1986.9 改良工事竣工
 2004.1 東白楽～横浜駅間地下化切替
 2019.6 ホームドア供用開始

▼反町



1955年



1958年



2021年

開業当初は相対式2面2線
 1960.12 ホーム40m延伸
 1975.12 駅前にコンビニエンスストアの実験第1号店「トク
 クス」開業
 2004.2 みなとみらい線との相互直通運転開始によりホ
 ムが地下化し1面2線の島式ホームに
 2006.3 新駅舎供用開始
 2016.11 ホームドア供用開始

▼横浜



1961年



1962年



1968年



2021年

1928.10.15 国鉄横浜駅(3代目)の開業に合わせ、開業
 当初は島式ホーム1面2線であった
 1945.5 横浜大空襲により駅設備の大半が焼失
 1962.11 変則相対式2面2線に変更
 1967 変則相対式から2面2線の相対式に変更
 1970.12 駅改築工事竣工
 1975.4 横浜・高島町間高架橋補強工事
 1982.2 駅改良工事竣工(駅長室の新設など)
 1998.11 駅の地下ホームの桜木町側に階段と改札口を設置
 1998.12 テコプラザと定期券うりばを移転
 2000.9 シアル口の自動改札機導入により東急線の鉄道
 線全改札口が自動化(横浜駅JR連絡口を除く)
 2004.1 東白楽～横浜駅間地下化切替 ホームは地下に
 移転
 2004.2 横浜高速鉄道みなとみらい線が開通し、東急東横
 線との相互直通運転を開始
 2005.4 駅地下2階の南北連絡通路を4m拡幅
 2010.3 ホーム延伸部供用開始
 2015.3 ホームドア供用開始

■ 目黒線

駅No.	駅名	所在地	開業年月日	駅名の変遷・駅の廃止	売店	2021年度平均乗降人員(単位:人)
MG01	目黒	東京都品川区上大崎	1923.3.11		toks 目黒(B3コンコース)	199,638
MG02	不動前	東京都品川区西五反田	1923.3.11	目黒不動前(開業時)、不動前(1923.10)	toks 不動前(改札外)	24,981
MG03	武蔵小山	東京都品川区小山	1923.3.11	小山(開業時)、武蔵小山(1924.4.20)	LAWSON+toks 武蔵小山店	43,946
MG04	西小山	東京都品川区小山	1928.8.1			27,612
MG05	洗足	東京都目黒区洗足	1923.3.11		toks 洗足(改札外)	12,238
MG06	大岡山	東京都大田区北千束	1923.3.11		NATURAL LAWSON+toks 大岡山店	15,372
MG07	奥沢	東京都世田谷区奥沢	1923.3.11			10,597
MG08	田園調布		1923.3.11	調布(開業時)、田園調布(1926.1.1)		9,322
MG09	多摩川		1923.3.11	多摩川(開業時)、丸子多摩川(1926.1.1) 多摩川園前(1931.1.1) 多摩川園(1977.12.16)、多摩川(2000.8.6)		2,981
MG10	新丸子		2000.8.6			5,746
MG11	武蔵小杉		2000.8.6			36,951
MG12	元住吉		2008.6.22			15,201
MG13	日吉		2008.6.22			40,054

※1 自線内相互乗換人員は除く(ただし、こどもの国線と田園都市線との相互乗換人員は含む)
 ※2 他社線との相互乗換人員及び相互直通運転による通過人員を含む

■ 目黒線全体の項目

- 1989.2 4両運転に伴うホーム延伸工事
- 2000.8 目蒲線運転系統の変更および名称変更を実施
- 2000.9 目黒線と営団南北線・都営三田線と相互直通運
転開始
- 2001.3 目黒線と埼玉高速鉄道と相互直通運転開始
- 2006.9 急行新設
- 2008.6 目黒線武蔵小杉～日吉駅延伸
- 2022.4 (目黒線8両編成化)目黒線輸送力増強に伴う施
設改修工事供用開始

▼目黒



年代不明



1953年



1961年



2021年

開業当初は2面3線で別に貨物ホームもあった
 1929 東横第2食堂が開設される
 1936 木造モルタル造2階建て駅舎に改築
 1942 ホームが3両編成対応になる
 1953.12 駅舎を鉄筋コンクリート造地上2階・地下1階建て
 に改築
 1967.4 ホームを4両対応に延伸し、3番線廃止
 1968.2 自動券売改札機の使用開始(自由が丘駅と共に
 第1号)
 1997.7 地下化切替完了、営業開始
 1998.9 改良工事竣工
 2000.8 ホームドア供用開始
 2000.9 東急目黒線と営団地下鉄南北線・都営三田線と
 の相互直通運転を開始
 2001.4 東急の駅とJRの駅西口とを結ぶ連絡地下道が開通
 2002.4 目黒駅共同ビル竣工
 2003.1 目黒～洗足駅間立体交差工事竣工
 2004.3 東横線複々線化工事に伴う目黒駅改良工事竣工
 2009.3 目蒲線目黒～洗足駅間立体交差工事竣工

▼不動前



1961年



1961年



1962年



2021年

開業当初は2面2線の相対式ホーム、ほかに貨物用ホームが
 あった
 1936.5 貨物用ホーム撤去
 1999.10 不動前駅付近高架橋化切替(直上高架切替工
 法)踏切2ヶ所解消
 2002.1 エスカレーターを新設、下りホーム階段位置を変更
 2002.9 ホームドア供用開始
 2003.1 不動前駅高架化竣工
 2006.7 不動前駅付近～洗足駅付近間地下化切替

▼武蔵小山



1936年

鉄軌道事業 各駅概要

▼武蔵小山(つづき)



1961年



2004年



2021年

開業当初は島式ホーム1面2線で貨物用ホームもあった
 1925.11 鉄筋コンクリート造の駅舎に改築
 1937.2 貨物線撤去
 1997.7 改良工事に伴い、仮橋上駅舎となる
 2001.6 ホームドアの使用を開始
 2006.7 不動前駅～洗足駅間が地下化されたことに伴いホーム地下化。地上1面2線から地下2面4線
 2008.3 大井町線と東京都市計画道路補助26号線との立体交差工事竣工
 2009.5 駅前広場が完成
 2010.9 駅ビル開業

▼西小山



1961年



1996年



2021年

開業当初は1面2線の島式ホーム
 1999.6 改良工事に伴い、仮橋上駅舎となる
 2001.7 ホームドアの供用を開始
 2006.7 不動前駅～洗足駅間が地下化されたことに伴いホーム地下化
 2007.8 ホーム階から改札口階までエスカレーターでの移動が可能に
 2008.4 駅ビル開業
 2009.5 駅前広場完成

▼洗足



1958年



1967年



1981年



2021年

開業当初は2面2線の相対式ホームで、ほかに貨物用ホームがあった
 1967.7 洗足駅付近立体交差工事竣工(踏切4ヶ所解消)
 1967.8 目蒲線洗足駅付近の立体交差工事に伴い地下化
 1972.11 洗足駅ビル建設工事竣工
 2000.8 ホームドア供用開始
 2000.12 洗足駅付近施設改良工事竣工
 2006.7 不動前駅付近～洗足駅付近間地下化切替
 2009.3 目黒～洗足駅間立体交差工事竣工

▼大岡山



年代不明



1977年



2021年



2021年

開業時の駅形状は不明
 1927.7 大井町線開業に伴い2面5線のほかに貨物ホームがあった
 1990.10 地下化等の改良工事に着手
 1991.12 橋上仮駅舎の使用を開始
 1996.6 東横線複々線化工事に伴い、大井町線上下線を地下ホームに切替(4つの踏切解消)
 1996.10 大岡山駅目蒲線下り線地下化切替完了
 1997.6 大岡山駅目蒲線上り線地下化切替、4線地下化が完了。橋上駅舎から地上駅舎へ
 1998.4 大岡山駅新改札使用開始及びエレベーター2基新設
 1998.12 大岡山駅駅舎完成。大岡山駅改良工事竣工
 2000.8 目黒線ホームドア供用開始
 2002.2 東急病院口新設
 2007.11 東急病院が駅上に移転、開業、日本初の駅上病院。東急病院口を東口に改称
 2019.4 大井町線ホームドア供用開始

▼奥沢



1961年



1961年



1979年



2022年

開業当初は2面3線で、駅横に車庫(一時期車両工場)が併設されていた
 1935 北口開設
 1973.4 奥沢総合ビル建設工事竣工
 1976.10 下りホームに当社線初の待合室が完成
 1997.10 自動改札機を導入
 2000.6 駅改良工事でホームを目黒方面に約65m延伸
 2000.8 ホームドア供用開始
 2000.11 駅および奥沢車庫改良工事竣工 6両編成に対応
 2004.2 駅付近跨線人道橋設置工事竣工
 2022.2 北口新駅舎・連絡デッキ供用開始
 2022.3 上り線踏切切替(通過線・3番線ホーム供用開始)

鉄軌道事業 各駅概要

■ 田園都市線

駅No.	駅名	所在地	開業年月日	駅名の変遷・駅の廃止	売店	2021年度平均乗降人員(単位:人)
DT01	渋谷	東京都渋谷区渋谷	1977.4.7		toks 渋谷(B2コンコース)	490,046
DT02	池尻大橋	東京都世田谷区池尻	1977.4.7		toks 池尻大橋(B1改札口)	52,328
DT03	三軒茶屋	東京都世田谷区太子堂	1977.4.7		LAWSON+toks 三軒茶屋店	110,173
DT04	駒沢大学	東京都世田谷区上馬	1977.4.7			56,268
DT05	桜新町	東京都世田谷区桜新町	1977.4.7		toks 桜新町(B1改札脇)	56,968
DT06	用賀	東京都世田谷区用賀	1977.4.7		toks 用賀(B1改札外通路)	55,631
DT07	二子玉川	東京都世田谷区玉川	1907.4.1	玉川(開業時)、二子玉川(二子玉川線開業時1929.11.1)、二子読売園(1940.12.1)、二子玉川(1944.10.20)、二子玉川園(1954.8.1)、二子玉川(2000.8.6)	toks 二子玉川(上りホーム) toks 二子玉川(下りホーム)	76,207
DT08	二子新地	神奈川県川崎市高津区二子	1927.7.15	二子新地前(開業時)、二子新地(1977.12.16)		17,903
DT09	高津	神奈川県川崎市高津区二子	1927.7.15			24,773
DT10	溝の口	神奈川県川崎市高津区溝口	1927.7.15	溝ノ口(開業時)、溝の口(1966.1.20)	toks 溝の口(改札外) LAWSON+toks 溝の口店 LAWSON+toks 溝の口南店	124,686
DT11	梶が谷	神奈川県川崎市高津区末長	1966.4.1		toks 梶が谷(改札外横)	32,150
DT12	宮崎台	神奈川県川崎市宮前区宮崎	1966.4.1		toks 宮崎台(上りホーム) LAWSON+toks 宮崎台駅店	40,874
DT13	宮前平	神奈川県川崎市宮前区宮前平	1966.4.1			40,122
DT14	鷺沼	神奈川県川崎市宮前区鷺沼	1966.4.1		toks 鷺沼(改札外) LAWSON+toks 鷺沼改札内店	51,863
DT15	たまプラーザ	神奈川県横浜市青葉区美しが丘	1966.4.1		LAWSON+toks たまプラーザテラス店 LAWSON+toks たまプラーザ駅店	67,725
DT16	あざみ野	神奈川県横浜市青葉区あざみ野	1977.5.25		LAWSON+toks あざみ野ホーム店 LAWSON+toks あざみ野店	103,563
DT17	江田	神奈川県横浜市青葉区荏田町	1966.4.1		LAWSON+toks エトモ江田店	28,502
DT18	市が尾	神奈川県横浜市青葉区市ヶ尾町	1966.4.1		toks 市が尾(改札外)	35,066
DT19	藤が丘	神奈川県横浜市青葉区藤が丘	1966.4.1			23,115
DT20	青葉台	神奈川県横浜市青葉区青葉台	1966.4.1		LAWSON+toks 青葉台店 toks 青葉台(上りホーム)	84,111
DT21	田奈	神奈川県横浜市青葉区田奈町	1966.4.1			8,414
DT22	長津田	神奈川県横浜市緑区長津田	1966.4.1		toks 長津田(上りホーム) LAWSON+toks 長津田店	101,864
DT23	つくし野	東京都町田市つくし野	1968.4.1		toks つくし野(改札外)	9,413
DT24	すずかけ台	東京都町田市南つくし野	1972.4.1		LAWSON+toks すずかけ台店	8,996
DT25	南町田グランベリーパーク	東京都町田市鶴間	1976.10.15	南町田(開業時) 南町田グランベリーパーク(2019.10.1)	LAWSON+toks 南町田グランベリーパーク駅店	37,963
DT26	つきみ野	神奈川県大和市つきみ野	1976.10.15			9,006
DT27	中央林間	神奈川県大和市中央林間	1984.4.9		toks 中央林間(ホーム) LAWSON+toks 中央林間店	85,428

※1 自線内相互乗換人員は除く(ただし、こどもの国線と田園都市線との相互乗換人員を含む)
 ※2 他社線との相互乗換人員及び相互直通運転による通過人員を含む

■ 田園都市線全体の項目

- 1907.3 玉川電気鉄道玄坂上～三軒茶屋間が開通
- 1907.4 玉川電気鉄道三軒茶屋～玉川間が開通
- 1907.8 玉川電気鉄道渋谷～三軒茶屋間が開通
- 1927.7 玉川～溝ノ口間が開通
- 1943.7 大井町線が溝ノ口駅乗り入れ
- 1966.4 溝の口～長津田間が開通
- 1968.4 長津田～つくし野間が開通
- 1972.4 つくし野～すずかけ台間が開通
- 1974.10 20m車4両運転に伴うホーム延伸工事竣工
- 1976.3 20m車5両運転に伴うホーム延伸工事竣工
- 1976.10 すずかけ台～つきみ野間が開通
- 1977.4 新玉川線渋谷～二子玉川間が開通
- 1977.11 田園都市線～新玉川線が直通快速列車を運転開始
- 1978.8 新玉川線が営団地下鉄半蔵門線と直通運転開始
- 1979.8 20m車8両に伴うホーム延伸工事竣工
- 1979.8 田園都市線～新玉川線～営団地下鉄半蔵門線の全列車直通運転開始
- 1983.1 田園都市線・新玉川線に急行列車を新設、10両編成で運行開始
- 1984.4 つきみ野～中央林間駅間建設工事竣工(田園都市線が全通)
- 2002.1 複々線化工事に着手

- 2009.7 田園都市線複々線化工事に伴い大井町線が溝の口駅まで延伸開業
- 2021.5 用賀駅～二子玉川駅間異常時折返し施設の供用開始

▼渋谷(田園都市線)



1932年



1934年ごろ



1966年

▼渋谷(田園都市線)



2021年

- 1977.4.7 当初駅業務は東急が担当。1面2線の島式ホーム
- 1978.8 営団地下鉄半蔵門線渋谷～青山一丁目開業に伴い、営団地下鉄の管轄となる
- 1980.5 駅地下2階に「東京急行総合案内所(観光センター)」を開業
- 2000.4 直結の商業施設「渋谷マークシティ」が開業
- 2000.8 新玉川線が田園都市線に編入
- 2007.12 駅業務を東京地下鉄から東急へ移管
- 2008 互り線を池尻大橋方に設置(折り返し設備を駅の両側に設置)
- 2018.3 田園都市線渋谷駅7番エスカレーター供用開始
- 2018.11 田園都市線渋谷駅6番エレベーター(改札階<地上>)供用開始
- 2019.3 田園都市線ホームドア供用開始
- 2020.9 西口仮設通路と渋谷フクラス接続デッキの供用開始
- 2021.7 渋谷ヒカリエ ヒカリエデッキ一部供用開始

▼池尻大橋



1965年ごろ



1965年ごろ



1968ごろ



2021年



2021年

- 開業時より地下駅2面2線の相対式ホーム 駅カラーは「かき色」
- 2018.7 ホームドア供用開始

▼三軒茶屋



1968年



1977年



2021年



2021年

- 開業時より地下駅2面2線の相対式ホーム 駅カラーは「れもん色」
- 1979.7 駅構内に案内所をオープン
- 1996.12 キャロットタワー開業に伴い世田谷線三軒茶屋駅と新玉川線三軒茶屋駅を結ぶ三軒茶屋地下道が開業
- 2017.12 ホームドア供用開始
- 2019.6 田園都市線三軒茶屋駅改札外南口エレベーター(複数ルート)供用開始

▼駒沢大学



1965年ごろ



1978年



2021年

- 開業時より1面2線の島式ホーム 駅カラーは「わかば色」
- 1985.9 入出場乗用の自動改札機を設置、使用開始
- 2017.10 駒沢大学駅ホームドア供用開始
- 2021.7 リニューアル工事に着手

▼桜新町



1965年ごろ



1968年



2021年



2021年

開業時より上下2層の2面2線+通過線2線 通過線は壁がありホームからは直接見えない。駅カラーは「さくら色」
1983.1 ダイヤ改正により急行運転が開始されたことに伴い、当駅での通過追い越しが開始
2018.6 ホームドア供用開始
2019.11 改札内エレベーター(増設)供用開始
2020.6 改札外エレベーター(2ルート目)供用開始

▼用賀



1968年



2021年

開業時より2面2線の相対式ホーム 駅カラーは「みず色」
1993.7 世田谷ビジネススクエア開業に伴い、駅改修工事で駅務室を移設
2018.3 ホームドア供用開始

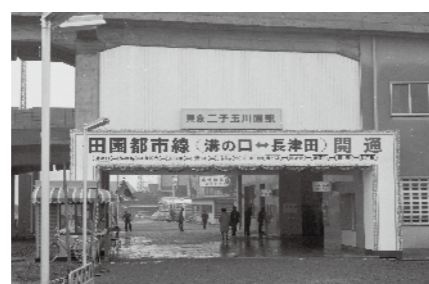
▼二子玉川



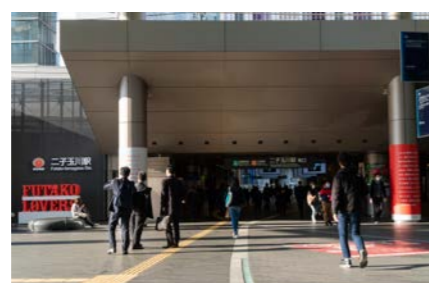
1961年



1961年



1966年



2021年

1907.4 玉川電気鉄道玉川駅として開業
1929.11 目黒蒲田電鉄二子玉川線(現在の大井町線)二子玉川駅が開業
1940.12 大井町線・玉川線の両駅を統合し二子読売園駅に改称
1943.7 当駅～溝ノ口駅間を1,067mmに改軌、大井町方面と直通運転開始
1963.10 大井町線の名称を田園都市線に変更
1966.3 上野毛～高津間改良工事竣工により高架駅となる
1999.9 二子玉川園駅上り線入替、方向別化運転開始
2000.8 田園都市線・新玉川線の路線名を田園都市線に統一
2002.3 二子玉川駅改良工事竣工
2018.2 田園都市線ホームドア供用開始

▼二子新地



1961年



1965年



2021年

1927.7 玉川電気鉄道溝ノ口線二子電停として開業
1943.7 大井町線に編入
1966.3 田園都市線上野毛～高津間改良工事竣工により高架化
1977.3 二子新地～溝の口間立体交差工事竣工(踏切5ヶ所解消)
2009.7 複々線化工事が完成、大井町線延伸。同線の一部列車停車開始
2019.6 ホームドア供用開始

▼高津



1961年



1972年



1982年



2021年

1927.7 玉川電気鉄道溝ノ口線開通時に開業
1943.7 大井町線に編入
1965.8 高津～溝の口間立体交差工事竣工(踏切3ヶ所解消)
1966.11 上野毛～高津間立体交差工事竣工(踏切5ヶ所解消)
1977.3 高架化工事完成
1982.4 電車とバスの博物館が開業
2002.9 電車とバスの博物館が移転のために休館
2009.7 複々線化工事が完成。対面式の上下線ホーム2面2線+通過線2線に
2018.12 ホームドア供用開始

▼溝の口



1961年



1963年



1980年



2021年

1927.7 玉川電気鉄道溝ノ口線開通時に開業。開業時は南武鉄道の駅に並行に設置
1943.7 溝ノ口線が改軌の上、大井町線に編入。駅は南武線に対して突き当たるように変更
1965.8 高津～溝の口間立体交差工事竣工(踏切3ヶ所解消)
1977.3 二子新地～溝の口間立体交差工事竣工(踏切5ヶ所解消)
1993.12 駅の改修工事により、2面4線となる。地上2階の新中央改札口などが完成
1997.9 溝の口駅が再開発ビルと接続
2009.7 田園都市線複々線化により大井町線が当駅まで延伸
2017.12 ホームドア供用開始

▼梶が谷



1966年



2021年



2021年

開業時より島式2面4線ホーム
2006.12 駅前広場が完成
2008.7 梶が谷車庫竣工
2019.3 ホームドア供用開始

▼宮崎台



1966年



1966年



1984年



2021年

開業時より相対式2面2線ホーム
1980.5 上りホーム上屋の延伸工事(約45m)が竣工
1983.1 宮崎台駅改良工事竣工
2003.3 「電車とバスの博物館」が宮崎台に移転、開業
2019.9 ホームドア供用開始

鉄軌道事業 各駅概要

▼宮前平



1966年



1966年



2021年

開業時より相対式2面2線ホーム
1981.4 駅前高架下に「宮前平ショッピングモール」をオープン
1989.1 ホーム上屋完成
2015.10 田園都市線初のホームドア供用開始(下り線)
2015.12 上り線ホームドア供用開始
2020.11 東急ストアフードステーション宮前平駅前店オープン

▼鷺沼



1966年



1966年



2021年

開業時より島式2面4線ホーム
1979.4 「鷺沼駅ビル」(地下4階、地上2階建て)がオープン
1983.2 鷺沼車庫線(北側)増設工事
2011.3 鷺沼駅北口改札口新設
2019.6 2・3番線ホームドア供用開始
2020.2 1・4番線ホームドア供用開始

▼たまプラーザ



1966年



1966年



2021年



2021年

開業時より相対式2面2線ホーム 駅名は、開業当時の五島昇社長の発案による。多摩田園都市の中心に捉え、プラーザ(スペイン語で「広場」)を中心の街作りを念願したもの
1979.7 たまプラーザ駅停車場改良工事竣工
2009.9 南口バスターミナル使用開始
2009.10 東口改札供用開始。北口バスターミナルを使用開始
2009.10 上部にたまプラーザテラスゲートプラザIIが開業
2010.10 鉄道建築協会賞「最優秀協会賞」を受賞
2018.9 ホームドア供用開始

▼あざみ野



1977年



1977年



1977年



2021年

開業時より相対式2面2線ホーム
1977.5 駅新設工事竣工
1993.3 横浜市営地下鉄3号線が当駅に接続
2002.3 急行停車駅になる
2018.9 ホームドア供用開始
2019.3 エトモあざみ野がリニューアルオープン

▼江田



1966年



1966年



1981年



2021年

開業時より島式2面4線ホーム
1981.3 駅改良及びホーム延伸工事竣工
2013.12 駅構内・駅近隣商業施設の新たなブランド「エトモ」の1号店を開業
2018.3 ホームドア供用開始

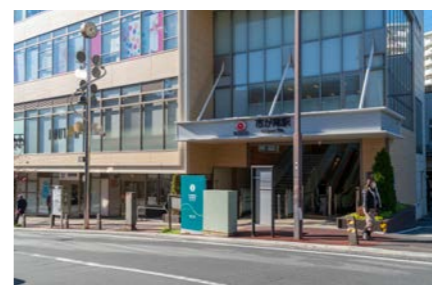
▼市が尾



1966年



2021年



2021年

開業時より相対式2面2線ホーム
1979.6 市が尾駅停車場改良工事竣工(橋上駅舎化され自由通路設定)
1980.4 駅ビル建設工事竣工
1989.5 駅前バスターミナル工事竣工
2003.1 一般国道246号市が尾拡幅事業に伴う東急田園都市線に近接する擁壁新設工事竣工
2015.4 駅直結型商業ビルエトモ市が尾開業
2017.10 上りホームドア供用開始
2017.12 下りホームドア供用開始

▼藤が丘



1966年



1966年



2021年

開業当初は相対式2面2線ホーム。また当時造られた駅前噴水は志水晴児の設計によるもの
2001.11 下り線ホーム切り替え工事を実施
2002.3 上り急行通過線使用開始 相対式2面2線+中央通過線1線
2002.9 南口改札口新設
2003.3 改良工事竣工
2019.5 ホームドア供用開始

▼青葉台



1966年



1966年



2021年



2021年

開業時より相対式2面2線ホーム
1981.9 改修工事竣工
1991.4 駅改良工事。駅前広場竣工
1992.4 駅ビル建設工事竣工
2000.9 スクエア口改札を新設
2019.8 ホームドア供用開始

鉄軌道事業 各駅概要

▼田奈



1966年



1966年



2021年



2021年

開業時より相対式2面2線ホーム
 1990.3 田奈1号踏切道立立交差工事竣工(踏切1ヶ所解消)田園都市線は踏切ゼロの路線となる
 1994.3 田奈まちづくり館建設工事竣工
 1994.4 駅高架下に「多摩田園都市まちづくり館」がオープン
 2019年5月 ホームドア供用開始

▼長津田



1966年



1966年



2021年

開業当初は1面1線の折り返し駅
 1972.10 長津田車両工場新設工事竣工
 1977.2 長津田駅改良工事竣工
 1977.3 田園都市線が2面4線化され、こどもの国線専用ホームが分離。西側に乗換専用の地下道も設けられる
 1979.9 長津田車庫建設工事竣工
 1982.3 長津田車庫増設工事竣工
 2000.3 こどもの国線通勤線化に伴い、西口を新設。こどもの国線のりば変更
 2006.8 駅構内店舗グランドオープン
 2014.8 北口ペDESTリアンデッキ供用開始
 2017.4 東急長津田駅構内の駅ナカスペースを「エトモ長津田」にリニューアル
 2018.12 ホームドア供用開始

▼つくし野



1968年



1968年



2021年

開業当初は1面1線(単線)
 1972.4 相対式2面2線ホーム(単線行き違い)に変更
 1976.10 複線化
 2019.9 ホームドア供用開始
 2019.10 ダイヤ改正により準急停車駅に

▼すずかけ台



1972年



1984年



2021年

開業当初は1面1線(単線)
 1976.10 複線化と同時に2面2線化
 2019.10 ダイヤ改正により準急停車駅に
 2019.12 ホームドア供用開始

▼南町田グランベリーパーク



1976年



2021年



2022年

開業時より相対式2面2線ホーム
 2000.4 グランベリーモール開業、ホーム屋根の太陽光発電システム稼働
 2000.7 急行列車が臨時停車(土曜日・休日のみ)
 2001.8 北口改札口の使用を開始
 2006.3 土休日の急行停車駅になる
 2014.6 準急停車駅になる
 2019.6 南北自由通路、中央改札口供用開始
 2019.9 ホームドア供用開始
 2019.10 南町田駅を南町田グランベリーパーク駅へ改名、全日急行停車
 2019.11 「南町田グランベリーパークまち開き」を実施

▼つきみ野



1976年



2021年

開業当初は田園都市線の終点で、構内は単線の1面1線(現在の上りホーム)
 2013.10昇降ロープ式ホームドアの試験運用を開始
 2018.12 ホームドア供用開始
 2019.10 ダイヤ改正により準急停車駅に

▼中央林間



1984年



1984年



2021年

開業時より島式1面2線ホーム
 1984.4 日本初の電子連動装置を導入
 1984.11 中央林間駅ビル建設工事竣工
 1996.4 急行列車運転区間延伸により急行停車駅になる
 2015.12 エトモ中央林間リニューアルオープン
 2019.12 ホームドア供用開始

鉄軌道事業 各駅概要

■大井町線

駅No.	駅名	所在地	開業年月日	駅名の変遷・駅の廃止	売店	2021年度平均乗降人員(単位:人)
OM01	大井町	東京都品川区大井	1927.7.6		LAWSON+toks 大井町ホーム店	97,074
OM02	下神明	東京都品川区西品川	1927.7.6	戸越(開業時)、下神明(1936.1.1)		7,750
OM03	戸越公園	東京都品川区戸越	1927.7.6	蛇窪(開業時)、戸越公園(1936.1.1)		11,468
OM04	中延	東京都品川区中延	1927.7.6			18,582
OM05	荏原町	東京都品川区中延	1927.7.6			13,684
OM06	旗の台	東京都品川区旗の台	1927.7.6	東洗足(開業時)、旗の台(1951.3.1)		20,958
OM07	北千束	東京都大田区北千束	1928.10.10	池月(開業時)、洗足公園(1930.5.21)、北千束(1936.1.1)		6,022
OM08	大岡山		1927.7.6			20,818
OM09	緑が丘	東京都目黒区緑が丘	1929.12.25	中丸山(開業時)、緑ヶ丘(1933.4.1)、緑が丘(1966.1.20)		8,389
OM10	自由が丘		1929.11.1	自由ヶ丘(開業時)、自由が丘(1966.1.20)	LAWSON+toks 自由が丘上りホーム店 LAWSON+toks 自由が丘下りホーム店	43,453
OM11	九品仏	東京都世田谷区奥沢	1929.11.1			11,139
OM12	尾山台	東京都世田谷区等々力	1930.4.1			22,468
OM13	等々力	東京都世田谷区等々力	1929.11.1			24,470
OM14	上野毛	東京都世田谷区上野毛	1929.11.1			18,490
OM15	二子玉川		1929.11.1	二子玉川(開業時)、二子読売園(1940.12.1)、二子玉川(1944.10.20)、二子玉川園(1954.8.1)、二子玉川(2000.8.6)		43,141
OM16	溝の口		2009.7.11			45,088

※1 自線内相互乗換人員は除く(ただし、こどもの国線と田園都市線との相互乗換人員は含む)
 ※2 他社線との相互乗換人員及び相互直通運転による通過人員を含む

■大井町線全体の項目

- 1963.10 路線名が田園都市線となる
- 1979.8 大井町線に路線名が戻る
- 1981.4 6両運転に伴うホーム延伸工事竣工
- 2008.3 急行運転開始
- 2009.7 溝の口駅まで延伸

▼大井町



1928年



1961年



2021年



2021年

- 当初1面2線の島式ホーム
 1942 駅舎を改築。同時に降車ホームを設置する
 1957.9 京浜東北線ホームが品川駅方面へ延長され、国鉄との連絡跨線橋が完成。2面2線ホームになる
 1995.2 JR東日本と共同で連絡改札口に自動改札機を設置
 2002.3 二枚同時投入の自動改札機の導入を大井町駅から開始
 2002.12 りんかい線乗換口供用開始
 2003.2 新駅舎使用開始
 2003.7 臨海副都心線建設に伴う大井町駅施設改修工事竣工
 2004.12 臨海副都心線建設に伴う大井町駅付近高架橋改築等工事竣工
 2005.3 ホームを拡幅
 2006.2 大井町線改良・延伸工事に伴う改良工事竣工
 2012.3 ホームドア供用開始
 2017.11 大井町駅乗降場延伸工事供用開始(急行20m車7両編成対応)

▼下神明



1996年



2021年



2021年

- 開業時より高架相対式2面2線ホーム
 1976.4 5両編成の運転開始に伴い一部列車で当駅におけるドアカットを開始
 1978前半 ホーム延伸工事完了に伴いドアカットを終了
 2012.7 下神明2号踏切移設(供用開始)
 2014.2 エレベーター供用開始、当社全駅のバリアフリールート整備が完了
 2015.3 改良工事竣工、エスカレーター供用開始
 2019.12 ホームドア供用開始

▼戸越公園



1961年



1981年



2021年



2021年

- 開業時より相対式2面2線ホーム
 2012.6 付替道路供用開始
 2013.2 ホーム延伸部供用開始(ドア非扱い解消)
 2020.3 ホームドア供用開始

▼中延



1961年



2008年



2021年

- 開業時より相対式2面2線ホーム
 1957.7 高架化工事竣工
 2009.4 中延駅前ビル開業
 2017.3 ホームドア供用開始

▼荏原町



1961年



1981年



2021年



2021年

- 開業時より相対式2面2線ホーム
 1942.8 跨線橋設置
 1945.5 空襲で駅と跨線橋、車両4両が焼失
 1959 跨線橋再設置
 2004 上り線に改札口新設
 2018.3 ホームドア供用開始

▼旗の台



1961年



1961年



2021年



2021年

鉄軌道事業 各駅概要

▼旗の台(つづき)

池上線、大井町線ともに開業当初は相対式2面2線ホーム
 1927.7 大井町線東洗足駅開業
 1927.8 池上電気鉄道旗ヶ岡駅開業
 1951.3 東洗足駅を旗の台駅と改称し、現在の位置に移設
 1951.5 旗ヶ岡駅が旗の台駅と合併し、現在の位置に移設
 1964.8 旗の台～北千束駅間立体交差工事(踏切4ヶ所解消)
 1990.3 旗の台～戸越銀座間連続立体交差化工事竣工(踏切13ヶ所解消)
 2002.1 大井町線旗の台駅改良工事に着手
 2005.7 旗の台1号踏切道を廃止し、地下道に切り替え
 2008.3 大井町線急行運転開始に伴い、大井町線ホーム2面4線化
 2017.11 旗の台駅乗降場延伸工事(供用開始)
 2019.7 「木になるリニューアル」竣工
 2019.10 大井町線ホームドア供用開始

▼北千束



1961年



年代不明



2021年



2021年

開業時より島式1面2線ホーム
 1964.8 旗の台～北千束駅間立体交差工事(踏切4ヶ所解消)
 2019.10 ホームドア供用開始

▼大岡山
(目黒線の項参照)

▼緑が丘



1960年



1981年



2021年



2021年

開業時より相対式2面2線ホーム
 2012.12 緑が丘駅改良工事竣工
 2016.11 ホームドア供用開始

▼自由が丘
(東横線の項参照)



1953年



2021年

▼九品仏



1961年



2000年



2021年



2021年

開業時より島式1面2線
 1960 木造モルタル造の駅舎に改築
 1976.4 5両編成の運転開始に伴い、尾山台寄り1両のドア非扱いを開始
 2018.9 ホームドア供用開始

▼尾山台



1961年



1964年



2021年



2021年

開業当初は島式ホーム1面2線
 1964.4 相対式ホーム2面2線に改築
 2016.12 ホームドア供用開始

▼等々力



1961年



2021年



2021年

開業時より島式1面2線ホーム
 2020.3 ホームドア供用開始(世田谷線、こどもの国線を除きホームドア・センサー付固定式ホーム柵設置100%達成)

▼上野毛



1960年



1961年



2021年

開業時より島式1面2線ホーム
 1966.11 上野毛～高津間立体交差工事竣工(踏切5ヶ所解消)
 2003.11 上野毛～二子玉川間跨線道路橋(富士見橋)架け替え工事竣工
 2007.12 新駅舎使用開始、バリアフリー化
 2008.1 上り待避線完成
 2011.3 安藤忠雄氏デザインによる新駅舎が完成
 2011.5 駅舎リニューアル工事が完了
 2017.4 ホームドア供用開始

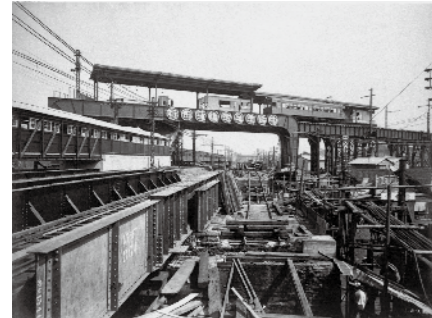
鉄軌道事業 各駅概要

■ 池上線

駅No.	駅名	所在地	開業年月日	駅名の変遷・駅の廃止	売店	2021年度平均乗降人員(単位:人)
IK01	五反田	東京都品川区東五反田	1928.6.17		toks 五反田(改札外)	82,403
IK02	大崎広小路	東京都品川区大崎	1927.10.9			6,308
	桐ヶ谷		1927.8.28	廃止(1953.8.11)		
IK03	戸越銀座	東京都品川区平塚	1927.8.28			16,410
IK04	荏原中延	東京都品川区中延	1927.8.28			11,006
IK05	旗の台		1927.8.28	旗ヶ丘(開業時)、大井町線東洗足と統合し旗の台(1951.5.1)		11,578
IK06	長原	東京都大田区上池台	1927.8.28			12,959
IK07	洗足池	東京都大田区東雪谷	1927.8.28			14,781
IK08	石川台	東京都大田区東雪谷	1927.8.28	石川(開業時)、石川台(1928.4.13)	LAWSON+toks 石川台駅前店	12,542
IK09	雪が谷大塚	東京都大田区南雪谷	1923.5.4	雪ヶ谷(開業時)、雪ヶ谷大塚(1943.6~12ごろ)、雪が谷大塚(1966.1.20)		19,349
	調布大塚		1927.8.19	雪ヶ谷駅に合併(1937.6.1)		
IK10	御嶽山	東京都大田区北嶽町	1923.5.4	御嶽山前(開業時)、御嶽山(1933.6.1)		20,593
IK11	久が原	東京都大田区南久が原	1923.5.4	末広(開業時)、東調布(1928.4.13)、久ヶ原(1936.1.1)、久が原(1966.1.20)		13,325
	光明寺		1923.5.4	廃止(1927.8以降)		
IK12	千鳥町	東京都大田区千鳥	1926.8.6	慶大グラウンド前(開業時)、慶大グラウンド(1927.7ごろ)、千鳥町(1936.1.1)		12,947
IK13	池上	東京都大田区池上	1922.10.6		toks 池上(改札外)	30,775
IK14	蓮沼	東京都大田区西蒲田	1922.10.6			7,060
IK15	蒲田	東京都大田区西蒲田	1922.10.6		toks 蒲田(改札内)	59,338

※1 自線内相互乗換人員は除く(ただし、こどもの国線と田園都市線との相互乗換人員は含む)
 ※2 他社線との相互乗換人員及び相互直通運転による通過人員を含む

▼五反田



1928年



2021年



2021年



2021年

開業時より1面2線の頭端式ホーム 都心方面への延伸を想定して、山手線乗り越えられるように高架駅となっている。山手線を超える構造体は開業時のもの
 1928.12 駅付属施設に白木屋の五反田分店が開業
 2008.4 商業施設「remy gotanda (レミイ五反田)」開業
 2013.3 山手線口エスカレーター供用開始
 2013.8 山手線口エレベーター供用開始
 2018.3 改修工事竣工
 2020.4 「remy gotanda (レミイ五反田)」が「五反田東急スクエア」に名称変更

▼大崎広小路



1961年



2002年



2021年



2021年

開業時より1面2線の島式ホーム
 2003.3 エレベーターとスロープを設置

▼戸越銀座



1961年



1981年



1981年



2021年

開業時より2面2線の相対式ホーム
 1955ごろ構内踏切を廃止して、改札口を上下線別々にする
 1990.3 旗の台～戸越銀座間連続立体交差化工事竣工(踏切13ヶ所解消)
 2016.12 「木になるリニューアル」竣工

▼荏原中延



1980年



1989年



2021年



2021年

開業時より2面2線の相対式ホーム
 1989.3 駅地下化
 1989.10 新駅舎で営業開始
 1992.11 駅ビル建設工事
 1998.3 エスカレーター2基が稼動
 2004.2 エレベーターを設置

▼旗の台
(大井町線の項参照)

▼長原



1959年



1961年



2021年

開業時より2面2線の相対式ホーム
 1968.6 駅ホーム地下化
 1968.11 長原駅付近立体交差工事竣工(踏切5ヶ所解消)
 1970.11 長原駅ビル建設工事竣工
 2004.2 エレベーターを設置
 2021.12 「木になるリニューアル」竣工

▼洗足池



1961年



2021年



2021年

開業時より2面2線の相対式ホーム
 1934.8 駅舎改築

▼石川台



2017年



2021年



2021年

開業時より2面2線の相対式ホーム

▼雪が谷大塚



1961年



1988年



2021年



2021年

開業当初は2面2線の相対式ホームであった
1928.10 雪ヶ谷駅は五反田方に移設。奥沢線雪ヶ谷～新奥沢間が開業
1935.11 奥沢線廃止
1937.6 調布大塚駅を併合し蒲田方面に100m移動
1988.9 駅ビル建設工事竣工
2000.9 雪が谷車庫竣工
2017.4 西口エレベーター供用開始

▼御嶽山



1961年



2021年



2021年

開業時より2面2線の相対式ホーム

▼久が原



1959年



1961年



2021年

開業時より2面2線の相対式ホーム

▼千鳥町



1959年



1961年



2021年



2021年

開業時より2面2線の相対式ホーム
2002.11 蒲田方面ホーム専用の改札口を新設

▼池上



1959年



1961年



2021年



2021年

開業時より2面2線の相対式ホーム
2020.7 橋上駅舎供用開始(当社最後の構内踏切道撤去)
2021.3 駅ビル(エトモ池上)開業



1959年



1961年



2021年



2021年

開業時より2面2線の相対式ホーム

▼蒲田



1955年



1980年



2021年



2021年

開業当初は相対式2面2線で国鉄蒲田駅に直交する形で設置
1923.11 目黒蒲田電鉄目蒲線(現東急多摩川線)が開通。国鉄蒲田駅に南から沿う形で池上線との間に片面ホームを切欠きした1面2線駅を設置
1927 池上線蒲田駅が移転し、1面1線で目蒲線蒲田駅と並行する形となる
1934.10 月頃 池上線と目蒲線への連絡線を設置
1940.5 池上線が頭端式2面2線で国鉄蒲田駅と直角方向となる位置に移転する。また、目蒲線蒲田駅も島式1面2線となる
1945.8 空襲により駅焼失。一帯も焼け野原となり、目蒲線矢口渡～蒲田間が仮復旧。道塚駅を休止して、その付近から池上線乗り線を転用して池上線蒲田駅まで単線並列化。頭端式2面2線となる
1968.10 駅改良工事が竣工(4線5ホーム、高架化)、使用開始 単線区間を複線化する
1968.11 蒲田駅改良工事竣工(踏切2ヶ所解消)
1976.10 運転業務の近代化の一環としてPTC装置を本使用

鉄軌道事業 各駅概要

■ 多摩川線

駅No.	駅名	所在地	開業年月日	駅名の変遷・駅の廃止	売店	2021年度平均乗降人員(単位:人)
TM01	多摩川		1923.3.11	多摩川(開業時)、丸子多摩川(1926.1.1)、多摩川園前(1931.1.1)、多摩川園(1977.12.16)、多摩川(2000.8.6)		2,927
TM02	沼部	東京都大田区田園調布本町	1923.3.11	丸子(開業時)、武蔵丸子(1924.4.1)、沼部(1926.1.1)		8,862
TM03	鶯の木	東京都大田区鶯の木	1924.2.29	鶯ノ木(開業時)、鶯の木(1966.1.20)		16,362
TM04	下丸子	東京都大田区下丸子	1924.5.2			28,099
TM05	武蔵新田	東京都大田区矢口	1923.11.1	新田(開業時)、武蔵新田(1924.4.1)		22,137
TM06	矢口渡	東京都大田区多摩川	1923.11.1	矢口(開業時)、矢口渡(1930.5.21)		21,789
	道塚		1925.10.12	本門寺道(開業時)、道塚(1936.1.1)、廃止(1946.5.31)		
TM07	蒲田		1923.11.1			69,530

※1 自線内相互乗換人員は除く(ただし、こどもの国線と田園都市線との相互乗換人員を含む)
 ※2 他社線との相互乗換人員及び相互直通運転による通過人員を含む

■ 多摩川線全体の項目

1989.2 4両運転に伴うホーム延伸工事
 2000.8 目蒲線運転系統の変更および名称変更を実施

▼沼部



1961年



1971年



2021年



2021年

開業時より2面2線の相対式ホーム
 1998.2 自動改札機、遠隔監視システムを導入
 2000 構内踏切を解消、新改札口を開設

▼鶯の木



1934年



1961年



2021年



2021年

開業時より2面2線の相対式ホーム
 1997.10 自動改札機を導入
 2014.12 エトモ鶯の木の木がオープン

▼下丸子



1940年



1961年



2021年



2021年

開業時より2面2線の相対式ホーム

▼武蔵新田



1961年



1971年



2021年



2021年

開業時より2面2線の相対式ホーム。当時は貨物ホームもあった

▼矢口渡



1930年



1961年



2021年



2021年

開業時より2面2線の相対式ホーム

▼蒲田
(池上線の項参照)

鉄軌道事業 各駅概要

■ こどもの国線

駅No.	駅名	所在地	開業年月日	駅名の変遷・駅の廃止	売店	2021年度平均乗降人員(単位:人)
KD01	長津田		1967.4.28			9,631
KD02	恩田	神奈川県横浜市青葉区あかね台	2000.3.29			739
KD03	こどもの国	神奈川県横浜市青葉区奈良町	1967.4.28			8,894

※1 自線内相互乗換人員は除く(ただし、こどもの国線と田園都市線との相互乗換人員は含む)
 ※2 他社線との相互乗換人員及び相互直通運転による通過人員を含む

■ こどもの国線全体の項目

- 1967.4 長津田～こどもの国間が開通
- 2000.3 こどもの国線通勤線化の実施
- 2002.1 県道川崎町田線道路改良事業に伴うこどもの国線立体交差工事竣工
- 2002.3 こどもの国線通勤線化工事竣工

▼長津田 (田園都市線の項参照)

▼恩田



2000年



2003年



2021年



2021年

開業時より1面2線ホーム
 2002.3 通勤線化に伴い中間交換駅として新設

▼こどもの国



1967年



1969年



2021年



2021年

開業時より1面1線ホーム
 1967.4 こどもの国線開通により駅開業

■ 世田谷線

駅No.	駅名	所在地	開業年月日	駅名の変遷・駅の廃止	売店	2021年度平均乗降人員(単位:人)
SG01	三軒茶屋	東京都世田谷区太子堂	1925.1.18		LAWSON+toks 三軒茶屋駅店	96,580
SG02	西太子堂	東京都世田谷区太子堂	1925.1.18	西山(開業時)、西太子堂(1939.10.16)		
SG03	若林	東京都世田谷区若林	1925.1.18	若林(開業時)、玉電若林(1939.10.16)、若林(1969.5.11)		
SG04	松陰神社前	東京都世田谷区若林	1925.1.18			
SG05	世田谷	東京都世田谷区世田谷	1925.1.18			
SG06	上町	東京都世田谷区世田谷	1925.5.1			
	豪徳寺前		1925.5.1	廃止(1945.7.15)		
SG07	宮の坂	東京都世田谷区宮坂	1925.5.1	宮ノ坂(開業時)、移設のうえ豪徳寺前を統合(1945.7.1)、宮の坂(1966.1.20)		
SG08	山下	東京都世田谷区豪徳寺	1925.5.1	山下(開業時)、玉電山下(1939.10.16)、山下(1969.5.11)		
	六所神社前		1925.5.1	廃止(1949.9.1)		
SG09	松原	東京都世田谷区松原	1949.9.1	六所神社前を移設し玉電松原(開業時)、松原(1969.5.11)		
	七軒町		1925.5.1	1949.9.1廃止		
SG10	下高井戸	東京都世田谷区松原	1925.5.1			

※1 自線内相互乗換人員は除く(ただし、こどもの国線と田園都市線との相互乗換人員は含む)
 ※2 他社線との相互乗換人員及び相互直通運転による通過人員を含む

■ 世田谷線全体の項目

- 1969.5 旧玉川線廃止に伴い世田谷線となる
- 2001.3 世田谷線ホーム嵩上げし、バリアフリー化を実施
- 2002.4 世田谷線リニューアル工事

▼三軒茶屋



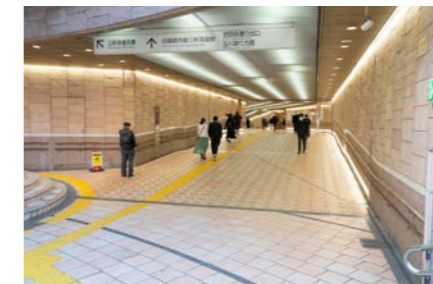
1969年



1978年



2021年



2021年



2021年

開業時より2面1線の端頭式ホーム
 1992.11 三軒茶屋駅再開発に伴い仮設駅に移転
 1996.11 三軒茶屋の「キャロットタワー」が竣工、新駅舎使用開始
 1996.12 世田谷線三軒茶屋駅と新玉川線三軒茶屋駅を結ぶ三軒茶屋地下道が開設
 1998 「関東の駅百選」に選定
 2015.12 構内分岐器電気転つ器供用開始

▼西太子堂



2002年



2021年



2021年

開業時より2面2線の相対ホーム
 2013.3 世田谷線西太子堂5号踏切道(環七通り)の区分変更(第4種→道路)

▼若林



1966年

鉄軌道事業 各駅概要

▼若林(つづき)



1979年



2021年



2011年



2021年

開業時より2面2線の相対ホーム



2014年

▼世田谷



2021年



2021年

開業時より2面2線の相対式ホーム



2021年

開業時より2面2線の相対ホーム

▼松陰神社前



年代不明



1969年



1976年



1976年



2021年



2021年

開業時より2面2線の相対ホーム

▼宮の坂



1969年



1986年



2021年



2021年

開業時より2面2線の相対ホーム

▼山下



年代不明



2021年



2021年

開業時より2面2線の相対ホーム
1993.7 駅構内施設が竣工
2010.9.1 NPO法人「まちこらぼ」が「たまでんカフェ」を開業

▼松原



2021年



2021年

開業時より2面2線の相対ホーム

▼下高井戸



年代不明



1965年



2021年



2021年

開業時より2面1線の相対ホーム
1994.3 下高井戸駅改良工事竣工
2014.12 構内分岐器電気転てつ器供用開始